

事務事業名		高齢者生きがい対策事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	高齢者支援課
	政策	01	健康長寿のまちづくり	係	長寿福祉係
	施策	06	高齢者の生きがいづくり	内線電話	243
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	計上	
	項	1項	社会福祉費	実施期間	
	目	4目	高齢者福祉費	令和2年度	～ 令和4年度

目指す姿	対象（誰のために）	70歳以上の高齢者、老人クラブ加入者	意図（どのような状態にしたいのか）	知識・教養の向上、健康の増進、地域交流の活動に参加することで充実した生活を送ることができる。
	現状・課題	生きがいづくりを推進するために知識・教養の向上、健康の増進、地域交流などの活動に対して支援している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	県高齢者地域支え合い支援事業補助金交付要綱、市老人福祉計画		
事務事業概要	老人クラブへの補助金、70歳以上の高齢者を対象とした交通機関及び温泉を利用する際の助成券（共通券）を交付する。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	シルバー乗車券・温泉利用助成券（共通券）給付		11,410人	
	老人クラブ活動助成		単位クラブ：34クラブ	
	運転免許証自主返納促進乗車券・温泉利用助成券（共通券）給付		260人	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	56,415,000	58,293,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	56,415,000	58,293,000	59,969,000	
決算（見込）額 A			円	54,553,185	58,293,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円	754,000	918,000	754,000
		市債	円			
		その他特定財源	円	5,746,000	5,711,000	5,689,000
一般財源		円	48,053,185	51,664,000	53,526,000	
正規職員数		人	0.34	0.42	0.42	
人件費 B		円	2,187,560	2,705,640	2,705,640	
総事業費 A+B		円	56,740,745	60,998,640	62,674,640	
市民1人当たりコスト		円	1,326	1,434	1,479	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
シルバー乗車券・温泉利用券（共通券）利用率		維持	目標	65.0	%	65.0	%	65.0	%
			成果	62.5	%	65.0	%	—	
運転免許証自主返納促進事業		増加	目標	—	人	200	人	260	人
			成果	184	人	200	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由	この成果指標の値を増やすことは、各種活動に参加し、生きがいづくりに資する高齢者の増加につながる。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	上げる	成果	上げる
	引き続き、利用促進を図り利用者増につなげる。						

